

四万十町長に中尾博憲氏

4月13日に行われた任期満了に伴う四万十町長選挙は、2人の立候補者があり即日開票の結果、中尾博憲氏が当選しました。（任期は平成26年4月23日から4年間）

町長就任あいさつ

中尾 博憲

このたび、過般の四万十町長選挙におきましては、不肖私が今後四年間町政の執行にあたることになりました。

本町にとりましては、少子高齢化や地場産業の振興、若者定住など大きな課題が山積しておりますときに、その任に当たりますことは、身に余る光栄でありますとともに、あらためてその責任の重大さを痛感しております。

これまで、歴代町長様が構築されました行政基盤の上に立って、これまで出会った多くの皆さま方と手を携えて、子々孫々に継承できる活力あふれるまちづくりを推進してまいります。

なかでも、戦中戦後において、この地域で子育てをし、そして産業を支えてきていただいた先輩の皆さま方が、安心して生活できる福祉環境の充実と、地域産業を支える人材の育成、起業家への積極的な支援を展開することにより、足腰の強い四万十町を創造していかなければなりません。

合併して

八年を経過

したところ

ですが、様々

な要因が存在

し、未だに旧町村の壁を

感じざるを得ません。この四

年間において、産業振興や人材育

成、福祉の充実施策を展開するなか

で、人的ネットワークの構築と地域

間交流を促進し地域間の融和を図っ

てまいります。

今後は、町職員とスクラムを組んで地域に飛び込み、それぞれの地域課題の把握を行い、町民の皆さまのご協力をいただきながら行政執行する中で、身近な行政、信頼される行政、そして何よりも機動力のある行政組織への転換を図ってまいりますので、皆さま方の温かいご支援とご協力をお願い申し上げます。就任にあたってのご挨拶とさせていただきます。

中尾博憲プロフィール

窪川高卒。昭和48年旧窪川町役場入り。高幡西部特別養護老人ホーム組合事務局長兼窪川荘施設長、町農林水産課長などを経て、平成21年に退職。60歳。金上野。



町議会議員補欠選挙 2氏が当選

4月8日告示の四万十町議会議員補欠選挙（欠員2）は、3人の立候補者があり即日開票の結果、次の方が当選しました。（敬称略・○内数字は合併後の当選回数）



橋本章央（62歳）
無元① 製材業
広瀬



西原真衣（57歳）
無新① 学習塾経営
香月が丘